



2023年 良い年になりますように ～本年もよろしくおねがいします～

仲嶺 真弓

2023年は兎年。

干支の十二支の動物に込められた意味があるそうです。

2022年の“虎”は“決断と勇ましさ”。2023年の“兎”は“飛躍、向上、豊作”の意味が込められているそうです。跳ね飛ぶうさぎのように過去の自分を飛び越えていくイメージで、子どもたちの成長とともに大人も成長しあえる年にしていきたいです。本年も、よろしくお願ひします。



お題：いつかやろうと思っているけど 2023こそやってみたいこと～事務室～



2022年から密かにいつか絶対に！ と思っていることは、スカイ・イーグル（神戸ネスタリゾート アクティビティ）を体験したい。鳥のように空を飛べたら、気持ちいいだろうな。

あとは、とにかく自分の部屋の片づけ。コロナ禍の始まりから今まで、家のことは後回しにしてきたツケがきているので、とにかく、ここで一度リセットせねばと思っています。

仲嶺

昨年とはとにかく仕事に忙しい一年でした。クラス担任ではなくなり、事務室で過ごす時間も長かったので、慣れないことに四苦八苦しながら自分の役割と葛藤する毎日でした。そんな僕はまだまだ子どもが小さい事もあって、育児時間をとって時短勤務をしているのですが、なかなか仕事との両立は難しく、勤務時間を過ぎてても園にいることがほとんどです。息子にもご飯に間に合えば「早かったね～」と言われる始末。なので今年はほったらかしだった家族にもちゃんと目を向ける事にします(笑) 実は下の息子(2歳)が生まれてからキャンプ以外に一度もまともな旅行に行ったことがないのです。そこで、今年こそは家族で「ディズニーランド旅行をする」を目標にします。たまには屋根と壁とベッドのある旅を子どもにも妻にもさせてあげないと…(笑)

前川

私にとって2022年は、変化の年でした。まず体重が8キロ減ったこと。気づいてくれた保護者はひとりだけでしたが、職員もほぼ毎日顔を合わせるからわからんと言われ…(泣)。特別なダイエットをしたというより、会社の健康診断の問診から睡眠時無呼吸症候群の疑いを指摘され、受診すると中等度から重度の診断。毎日鼻から空気を強制的に送るヘッドセットのようなものを装着して寝始めたのが8月。そこからさまざまな身体のさまざまな不調が改善されていき、体重が減るというおみやげつき(この結果は個人差があるとは思いますが)。それでもまだ雪の日に雪で半分白くなったつばさの大きなクマをいっちゃんと思ったと前川主任にいじられるくらいダイエットは必要な私でありますので、今年こそ、あこがれの「腹八分目で食事を終えることのできるスマートな人間になりたい」と思っています。1月中旬くらいから本気出します。

一森

挑む年に。

何事も慎重に物事を進めていく私。どうしても躊躇してしまいます。怖がりゆえですが、結果諦めてしまうことも。今年はちょっと勇気をプラスして、やってみようかどうしようかと思うことをまずやってみるに変換して新たに観るものや体験を広げてみようかと思ひます。みなさんはどんな年にしたいですか？

今年はみんなにとって楽しい一年になりますように。どうぞよろしくお願ひします。

上原

お知らせ

掲示させていただいていた通り、
うさぎぐみ◎◎◎は家庭の事情により
12月末をもちまして退職しました。

